



九州の交通拠点として供用開始

九州横断自動車道小池高山インターチェンジ開通式

3月22日、九州横断自動車道と九州自動車道を結ぶ一部区間、小池高山インターチェンジから嘉島ジャンクションの1.8km区間が開通しました。益城本線料金所で行われた開通式には、関係者など約200人が出席。爽やかに晴れ渡る会場で響き渡る益城中学校吹奏楽部のファンファーレを合図に、関係者によるテープカットが行われました。

益城中吹奏楽部部長の前田華子さんは「こんな大きな記念式典で演奏できて光栄です。思い出に残ります」とすがすがしく話してくれました。



テープカットと同時に青空に舞上がる風船



老若男女交流ビーチボールバレーで汗を流す参加者

袴野校区の誇りをうしないたくない

第1回はかまのふれあい集会

平成25年3月31日に閉校した袴野中小学校跡地で3月23日、はかまのふれあい集会が開催されました。閉校後も地域でつながり続けたいと、はかまのふれあい集会実行委員会が主催。同校卒業生、校区住民、教職員など約80人が参加し、ビーチボールバレーやグラウンドゴルフでさわやかな汗を流し、親交を深めました。

実行委員会リーダーの米田まどかさん(御船町)は「決して自分一人の力ではできなかった。支えてくれたみなさんに感謝したい」と満面の笑みに喜びの涙を浮かべました。

ロアツソ選手が益城町を盛り上げタイ!

「火の国もりあげタイ!!」が町を表敬訪問

ロアツソ熊本の「火の国もりあげタイ!!」が3月24日、結成をきっかけに町を表敬訪問し、益城の「タイ員」を務める、畑実選手、森川泰臣選手、上村周平選手、嶋田慎太郎選手の4人が町役場を訪れました。

「日本一地域に根ざしたクラブづくり」を目指すロアツソ熊本が行う取り組みで、選手ら4人は町長と名刺交換を行いました。また、各選手の写真がプリントされたのぼりとサイン入りのフラッグを町へ寄贈。「町をもっともっと盛り上げたい」と話した畑選手が、代表して町長に手渡しました。



各選手のサイン入りチームフラッグを寄贈した選手ら



米田まどかさん



前田華子さん



畑実選手

thank you for talking!!

インタビューありがとうございました